

インターネットの米国最新事情

前川 徹

情報処理振興事業協会 技術センター

郵便番号 113-6591

東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート センターオフィス

電話 03-5978-7507

E-mail t-mae@ipa.go.jp

あらまし インターネットに接続されているホストコンピュータ数は、98年7月時点で約3670万台に達している。10年間の年平均成長率は102%であり、この成長に応じてバックボーンネットワークも増強されてきている。このインターネットを利用して、米国では様々なモノやサービスが消費者向けに販売されているだけでなく、企業間取引もインターネットを利用するようになってきている。こうしたインターネットの拡大を支えているのが、米国政府や大学、民間企業によるコンピュータネットワークの研究である。現在、米国では大学主導の"Internet2"と連邦政府主導の"NGI"という二つの研究プロジェクトが進行している。

キーワード インターネット 電子商取引 HPCC CIC Internet2 NGI

The Internet in the United States

Toru MAEGAWA

Software Technology Center,
Information-Technology Promotion Agency, Japan

Bunkyo Green Court Center Office
2-28-8, Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo 113-6591, JAPAN

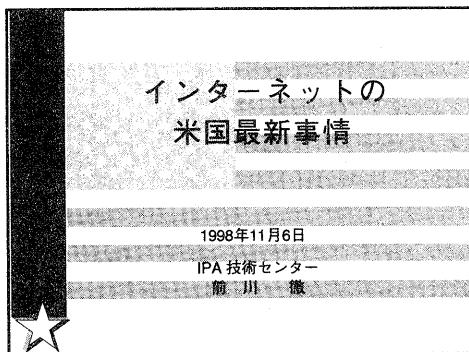
Phone : +81-3-5978-7507

E-mail : t-mae@ipa.go.jp

Abstract

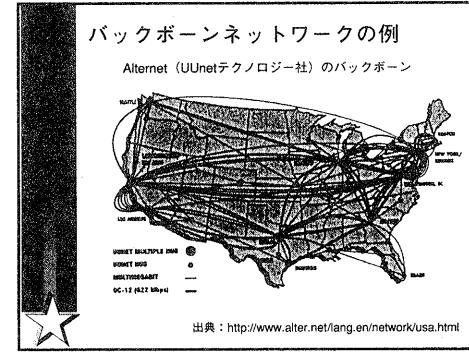
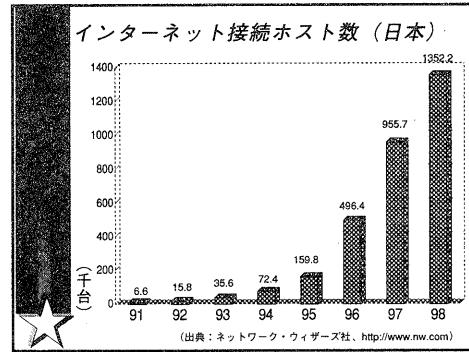
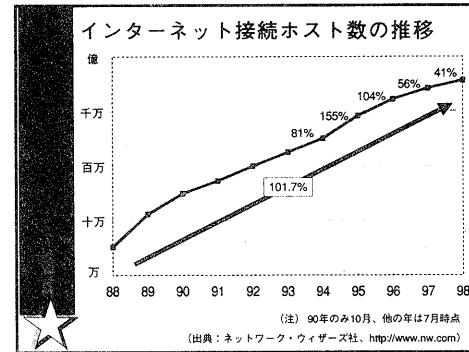
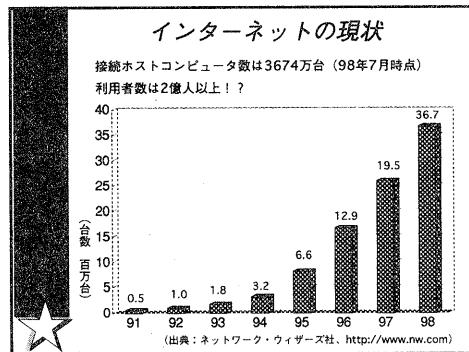
By July 1998, the number of host computers connected to the Internet had passed 36.7 million . Its average annual growth rate in this 10 years is about 102%. Electronic Commerce over the net is not new way of conducting business in the U.S. Consumers can buy almost everything over the net and many companies have dealings over the net. Behind of expansion of the Internet, there has been constant R&Ds supported by the government, universities and private companies. There are two projects in the U.S. One is NGI funded by the federal government. The other one is Internet2 funded by research universities and communications and computing companies.

key words Internet EC HPCC CIC Internet2 NGI



主な内容

- ◆ インターネットの現状
 - 接続ホスト数の推移、バックボーンネットワークの現状
 - 家庭へのインターネット浸透度、インターネットの利用者数
 - インターネットの商用利用、サイバーショップ
 - 情報サービス、インターネット広告
 - エクストラネット
- ◆ ARPANETからNGIへ
 - ARPANETからNSF、HPCC計画の背景
 - HPCC / CIC計画の予算推移
 - CIC計画の概要、NGIの目的
 - NGIの予算、連邦政府のネットとNGI
 - Abilene、NGIとインターネット2
- ◆ インターネットの未来



バックボーン回線の太さ

T-1	1.5Mbps	NSFNET('88)
T-3 (DS-3)	44.736Mbps	NSFNET('92)
OC-3	155.52Mbps	vBNS ('95)
OC-12	622.08Mbps	Internet MCI ('96)
OC-48	2.488Gbps	98?
OC-192	9.953Gbps	2000??

**家庭へのインターネット浸透度と
パソコンの普及率**

The graph shows two data series:家庭のパソコン普及率 (Household computer ownership rate) and 家庭のオンライン利用率 (Household online usage rate). Both series show a steady increase over time.

年	家庭のパソコン普及率 (%)	家庭のオンライン利用率 (%)
95年	30	27
96年	35	30
97年	40	33
98年	45	36
99年	50	39
2000年	55	42

◆「家庭パソコン普及率は43%」(データクエスト社、97年9月)
◆「家庭のオンライン利用率は27%、パソコン普及率は46%」(ジュピター・コミュニケーションズ社 & NFOインターラクティブ社、98年2月)

米国のインターネット利用者数

○CommerceNet & Nielsen (98年6月時点)

- ◆北米の16才以上人口 約2億2000万人
- ◆インターネット利用者 約7900万人 (36%)
(女性の割合は42%)

○インターネット人口の増加率 (推計)

- ◆インターネット利用者は1日に約5万人増加

Cyber Dialogue	41.5M (Dec-97)	53.5M (Jul-98)	60,914
Nielsen	52.0M (Sep-97)	70.5M (Jun-98)	67,776
IDC	49.4M (Dec-97)	66.0M (Dec-98)	45,611
Relevant Knowledge	51.3M (Jun-98)	53.4M (Sep-98)	22,978

(出典 : <http://www.iconocast.com>)

公立学校へのインターネット普及率

学校	94				95			
	94	95	96	97	94	95	96	97
全体	35	50	65	78	3	8	14	27
小学校	30	46	61	75	3	8	13	24
中・高	49	65	77	89	4	8	16	32

(単位 : %)

(出典 : <http://nces.ed.gov/pubs98/condition98/c9804d01.html>)

インターネットの商用利用

何が売れているのか ?

◆パソコン	Dell, GW2000, ONSALE	◆トラベル・サービス	Expedia, Travelocity, Preview Travel, ITN
◆書籍・雑誌	Amazon, B&N, Book Stacks	◆自動車	Auto-By-Tel, AutoWeb, Auto Vantage, Carpoint
◆CD	CDNow, N2K	◆食料品雑貨	Peapod
◆花・ギフト用品	1-800-Flowers	◆株取引	eShwab, E*TRADE, AmeriTrade

サイバーショップ利用のメリット

- (1) 時間が節約できる
- (2) 価格が安い
- (3) 品揃えが豊富
- (4) 通常では入手できないものが手に入る
- (5) サイバーショップならではのサービスがある



Virtual Vineyards
Wonderful Wines - Wonderful Life



インターネット広告市場の規模

	Cowless/Simba	Jupiter Comm.
1996年	2億3640万ドル	3.1億ドル
1997年	5億9710万ドル	9.4億ドル
2000年	24億6000万ドル	
2002年		77億ドル

◆「消費者ブランドの広告の割合が32%に」
(97年7-9月期のインターネット広告、IAB)

情報サービスとインターネット広告

【事例】

サンノゼ・マーキュリー紙
ウォール・ストリート・ジャーナル紙
ニューヨーク・タイムズ紙

C/NET

バスファインダー

ホット・ワード

ZDnet

Yahoo!

Lycos



プッシュ技術と放送

◆インターネット放送（Internet Broadcasting）
ポイントキャスト（Pointcast）社

www.pointcast.com

Download | Products | Company | Support | ViewPoint | Main | Site Map

◆インターネット・ラジオ局

INSIDE NETRADIO NETWORK TODAY...

THE SOUND OF THE INTERNET - 150+ AUDIO CHANNELS

◆インターネット・テレビ局

AudioNet

The Broadcast Network on the Internet



エレクトロニック・バンキング

- ◆主要な銀行はエレクトロニック・バンキングを実施
- ◆全米で420万人が利用（97年末、Cyber Dialogue）
- ◆全米で振出された小切手、手形は630億枚（96年）
- ◆1年に発行された請求書が180億枚
(N.Y.Times, July 5, 1996)

WELLS FARGO



求人・求職情報

- ◆企業のWWWサーバー上の求人情報
- ◆求人・求職情報専門サイト
 - モンスター・ボード
 - フォー・ワーク
 - ジョブズ・シカゴ
 - アトランタ・ジョブ・リソース・センター
 - キャリアパス
- ◆求職目的の個人ホームページ

新しいビジネスモデル?

- ◆デジタル・コンテンツの有料配布
ダウンロード可能なオーディオファイル
- ◆Liquid Audio
 
- ◆BylinesのPay-per-Read
- ◆InterTrust Commerce Architecture
- ◆Intersect
- ◆BGM Entertainment

**エクストラネットと
インターネットEDI**

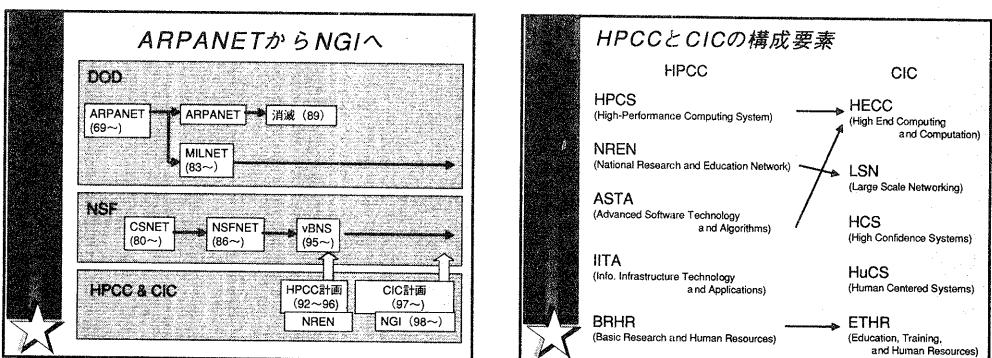
【エクストラネットの定義】

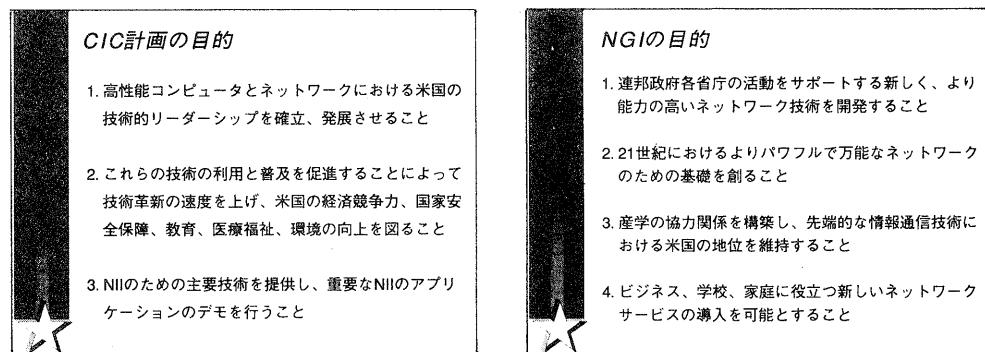
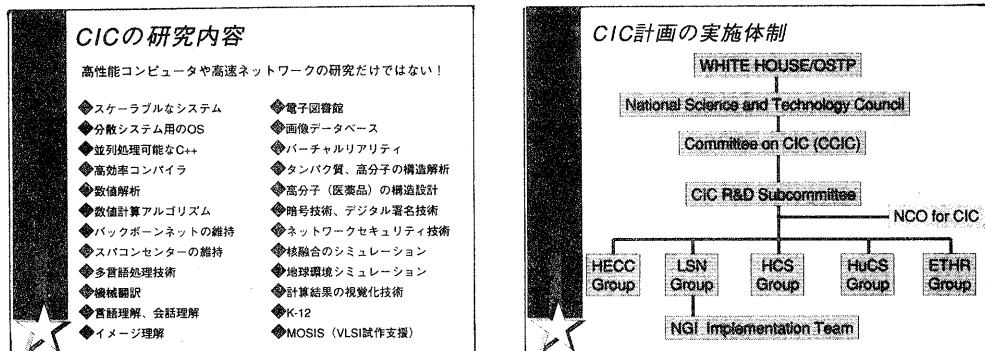
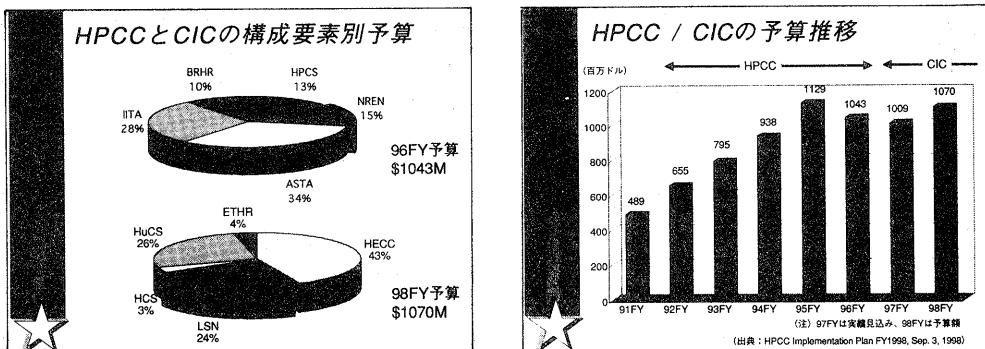
インターネットの技術を採用した、特定の企業間を接続するネットワークで、部外者がアクセスできない情報やサービスがある

- ◆商取引情報を交換すれば「インターネットEDI」
- ◆テクニカルドキュメントを対象にすれば「インターネットCALS?」

エクストラネットの事例

- ◆カントリーワイド・ホーム・ローン
- ◆ANX
- ◆PowerAG
- ◆JTSIN OASIS
 
- ◆Cisco MarketPlace
- ◆Mobil
- ◆Boise Cascade Office Products
 





NGIの予算		
省庁	98年度	99年度（要求）
DARPA	42	40
NSF	23	25
DOE		25
NASA	10	10
NIST	5	5
NIH/NLM	5	5
計	85	110

(単位：百万ドル)




NGIの具体的目標（その1）

- 性能（Capability）の向上
 - ◆ネットワーク・エンジニアリング
プランニングとシミュレーション技術
ネットワークのモニタリング技術
(データの収集と分析ツール)
ルーティング・スイッチング技術
 - ◆QOS (end-to-end)
RSVP, IPv6, ルーティング / スイッチング
リアルタイムプロトコル、マルチキャスト
 - ◆セキュリティ

NGIの具体的目標（その2）

- 容量（Capacity）の向上
 - ◆100のサイトを100Mbps以上（end-to-end）で接続
100以上のサイトをOC-12 (622Mbps) で接続し、
end-to endで100Mbpsを実現（99年）
利用ネットワーク：vBNS (NSF), NREN (NASA),
DREN (DOD), Esnet (DOE)
 - ◆10のサイトを1Gbps以上（end-to-end）で接続
10以上のサイトをOC-48 (2.5Gbps) で接続（2000年）
利用ネットワーク：ATDnet (Multi-agency),
ACTS ATM Internetwork (DARPA)




NGIの具体的目標（その3）

- 革新的アプリケーションの開発とデモ

<p>適用分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 医学 基礎科学 危機管理 教育 環境 ヘルスケア 製造 行政サービス 	<p>技術分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子図書館 分散コンピューティング プライバシー/セキュリティ 遠隔協調作業 遠隔操作 シミュレーション
---	---

連邦政府のネットとNGI

- ◆ vBNS (NSF)
very high performance Backbone Network Service
95年にサービス開始、
MCI (現在はMCI Worldcom) が運用を担当、
92の大学等が接続（うち77はInternet2に参加）
現在622Mbpsで運用、2000年までに2.5Gbpsへ
- ◆ NREN (NASA)
NASA's Research and Education Network
NASAの5つのセンターを622Mbpsで接続
SONET上でATMを利用
- ◆ ATDnet (Multi-agency, DARPA)
Advanced Technology Demonstration network
DARPAがワシントンDC地区に設置
OC-48 (2.5Gbps) を利用




連邦政府のネットとNGI（続き）

- ◆ AAI (DARPA)
ACTS ATM Internetwork、NASAのACTS (Advanced Communication Technology Satellite) を利用
- ◆ DREN (DARPA)
Defense Research & Engineering Network
- ◆ Esnet (DOE) (注) 現在はNGI計画に含まれていない
Energy Sciences Network
エネルギー省関係研究機関を結ぶネットワーク
- ◆ NISN (NASA) (注) 現在はNGI計画に含まれていない
NASA Integrated Services Network
NASA関係の研究機関を結ぶネットワーク

NGIとInternet2

NGI

- ◆予算は連邦政府
- ◆連邦政府主導
- ◆先端的なネットワーク技術の研究開発と産学の研究機関を接続するテスベッド上でのデモ
- ◆汎用アプリケーション（基盤的なアプリケーション？）と連邦政府向けアプリケーションの研究開発

Internet2

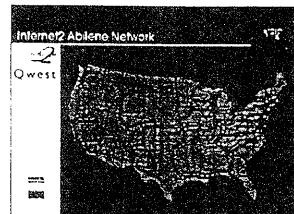
- ◆予算は大学と民間企業
- ◆大学主導
- ◆NSFのvBNSをバックボーンネットワークとして利用（大学・研究機関はGigaPoPsに接続している）
- ◆基本的なネットワーク技術は既存のものを利用、その上で動くアプリケーションを研究



Internet2とAbilene

Abilene

- ◆UCAIDとQwest, Cisco, Nortelによるバックボーンネットワーク
 - ◆現在はOC-48 (2.5Gbps) で運用、OC-192 (10Gbps) へ拡張予定
- (UCAID : University Corporation for Advanced Internet Development)



vBNSとAbileneとCA*net3

vBNS OC-12 (622Mbps)、IP over ATM

Abilene OC-48 (2.5Gbps) OC-192 (10Gbps)
IP over SONET

CA*net3 40Gbps ?、IP over WDM
カナダのCANARIEとベル・カナダによるテストベッド

ATM : Asynchronous Transfer Mode

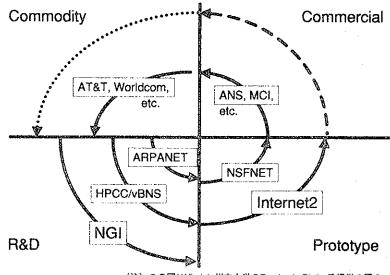
SONET : Synchronous Optical Network

WDM : Wavelength Division Multiplexing

CANARIE : Canadian Network for the Advancement of Research, Industry and Education



インターネットの未来



ミッドバンドからブロードバンドへ

無線技術

- ◆ワイヤレスケーブル (MMDS, LMDS)
- ◆Internet in the Sky



?

電話線

- ◆xDSL (ADSL)



FTTH?

CATV

- ◆ケーブルモデム



CATVの
デジタル化
によって高速化?



インターネットは何を変えるか

メディア

- ◆コミュニケーション（メール、電話、FAX、etc）
- ◆放送（ラジオ、テレビ、VOD）、出版

情報システム

- （インターネット/エクストラネット）

市場

- エレクトロニック・コマース

教育ツール

